

「シートのデータコピー」 説明書

概要

シートのデータコピーは2つの Excel ファイル間でシートのデータ範囲のデータを行単位でコピーします。

コピーするデータは列ごとに指定できるので、列の組み換えも可能です。

また、キー条件を設定できるので、キー列のデータが条件に合った行データのみを抽出してコピーすることもできます。

設定

コピー開始

コピー元

ファイル

D:\データ\シートデータコピーテスト_From.xlsx

シート

標準価格

データ範囲

テーブル[価格表1] 範囲[B3:H13]

コピー行

すべて

キー列

キー-1

キー-2

複合条件

コピー先

ファイル

D:\データ\シートデータコピーテスト_To.xlsx

シート

価格シート

データ範囲

テーブル[価格表] 範囲[C5:F15]

既存データ

コピー先の既存データをクリアしない

格納行

先頭行から

コピー元の列

→

コピー先の列

☐ B[番号]
 番号
 →
 C 番号

☒ C[品名]
 品名
 →
 D 品名

☒ G[価格(税込)]
 価格(税込)
 →
 E 価格(税込)

☒ H[日付]
 日付
 →
 F 日付

ステータス

ログ

特徴

- Excel ファイル内のシートやテーブルの選択でデータ範囲を選択
「設定」ボタンで表示される「コピーファイルと条件設定」画面からコピー元（コピー先）ファイルを選択すると選択したファイルのシートやテーブルの情報を取得して、対象のデータ範囲をシートやテーブルで選択することができます。
- キー列条件による行データの抽出コピー機能
「コピーファイルと条件設定」画面でキー列条件を設定するとその条件に合った行データのみコピーすることができます。
- コピー先の格納行位置選択機能
コピー先データ範囲の格納位置を「先頭行から」、「指定行から」、「末尾行から」の選択肢から選択できます。
「末尾行から」を選択すると最終データ行を検出（検出列の未入力行を検索）して次の行から格納されます。
- コピー列の組み換えコピー機能
画面の「コピー列の選択」でコピー先の列に対してコピー元の列を選択できるので列の組み換えコピーが可能です。
- シート保護の一時解除機能
コピー先ファイルの対象シートにパスワードなしのシート保護がされている場合は、書き込み時に一時的にシート保護を解除します。
- コピー先ファイルの自動バックアップ機能
コピー先にデータを保存する前に、コピー先ファイルをバックアップコピーしてコピー前のファイルを自動的に控えめします。（バックアップファイル名は、元のファイル名の先頭に”Back_”、末尾に日時が付加されます。）
- コピー状態のログ表示機能
コピーを開始するとコピーの状況が「ステータス」のログ欄にその都度表示されるので、コピーの進行状況を見ることができます。
- コピー処理中の手動コピー中止機能
「コピー開始」ボタンをクリックしてコピーを開始すると、コピー開始ボタンは「コピー中止」ボタンに変わります。コピー開始後にコピー処理中にコピー処理を中止したい場合は「コピー中止」ボタンをクリックすれば、コピーを途中で中止することができます。
- 設定情報の保持機能
「コピーファイルと条件設定」画面で設定した内容は、このプログラムの終了時に自動的に保存（初回起動時にドキュメントフォルダに SSDataCopy サブフォルダを作成してこのフォルダ内に設定ファイルを保存）され、再度起動時にこの設定ファイルを読み出し前回の設定状態を維持します。

使用例

以下のコピー元ファイルのテーブルからコピー先ファイルのテーブルへデータをコピーします。
コピーする際は、品名、価格（税込）、日付の列をコピーします。

コピー元ファイル [シートデータコピーテスト_From.xlsx]、シート [標準価格]、テーブル [価格表 1]

	A	B	C	D	E	F	G	H
1								
2								
3		番号	品名	価格(税別)	消費税率	消費税額	価格(税込)	日付
4		1	あああ	¥500	8%	¥40	¥540	2024/10/1
5		2	いいい	¥1,000	10%	¥100	¥1,100	2024/10/5
6		3	ううう	¥800	8%	¥64	¥864	2024/10/1
7		4	えええ	¥1,200	10%	¥120	¥1,320	2024/10/10
8		5	おおお	¥1,500	10%	¥150	¥1,650	2024/10/12
9								
10								
11								
12								
13								
14								

コピー先ファイル [シートデータコピーテスト_To.xlsx]、シート [価格シート]、テーブル [価格表]

	A	B	C	D	E	F
1						
2						
3						
4						
5			番号	品名	価格(税込)	日付
6			1			
7			2			
8			3			
9			4			
10			5			
11			6			
12			7			
13			8			
14			9			
15			10			
16						

「設定」ボタンで「コピーファイルと条件設定」画面を開き、下図のように設定します。

コピー元

ファイル: D:\データ\シートデータコピーテスト_From.xlsx 参照

シート: 標準価格

データ範囲: ☒ テーブル 価格表1
☐ 指定範囲 左上セル: 右下セル:
☐ 先頭行には列見出しがある

コピー行: ☒ すべて
☐ 行範囲 開始行: 1 行数: 0

キー列: キー1: 設定 キー2: 設定
 複合条件: AND (キー1とキー2の複合条件)

コピー先

ファイル: D:\データ\シートデータコピーテスト_To.xlsx 参照

シート: 価格シート

データ範囲: ☒ テーブル 価格表
☐ 指定範囲 左上セル: 右下セル:
☐ 先頭行には列見出しがある

既存データ: ☐ コピー先のデータ範囲をクリアする

格納行: ☒ 先頭行から
☐ 指定行から 指定行: 1
☐ 末尾行から 検出列: D

OK キャンセル

コピー元（コピー先）の「参照」ボタンでファイルを選択すると、選択したファイルからシートやテーブルの情報を読み出してシートやテーブルの選択が可能になります。（読み出しに時間がかかる場合があります。）

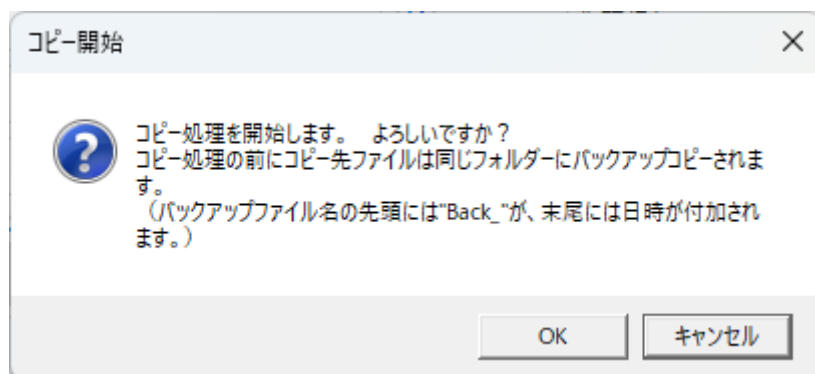
「OK」ボタンで設定を終了すると「コピー列の選択」のリストが更新されるので、下図のようにコピー元列を選択します。

「番号」列はコピー先に連番を入力済みなのでチェックを外してコピーの対象から除外します。

コピー列の選択

<input type="checkbox"/>	コピー元の列	→	コピー先の列
<input type="checkbox"/>	B[番号] 番号	→	C 番号
<input checked="" type="checkbox"/>	C[品名] 品名	→	D 品名
<input checked="" type="checkbox"/>	G[価格(税込)] 価格(税込)	→	E 価格(税込)
<input checked="" type="checkbox"/>	H[日付] 日付	→	F 日付

「コピー列の選択」の設定ができたなら「コピー開始」ボタンをクリックします。
コピー開始のメッセージが表示されるので、「OK」ボタンをクリックしてコピーを開始します。



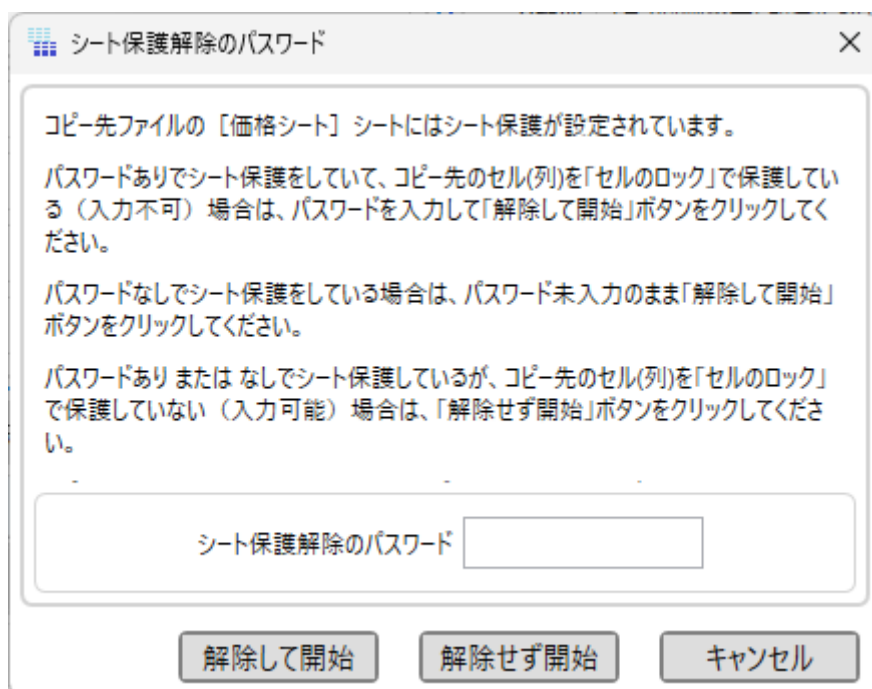
コピー先ファイルの対象シートがシート保護されている場合は、以下の「シート保護解除のパスワード」画面が表示されます。

コピー先のデータ範囲に「セルのロック」とシート保護により入力不可のセルが含まれている場合は、そのままではセルデータの書き込みができません。

セルへの書き込みを行うには、シート保護を一時的に解除する必要があります。

画面の説明に従って、パスワードを設定（または未設定）して「解除して開始」または「解除せず開始」ボタンをクリックしてください。

処理を中止する場合は「キャンセル」ボタンをクリックしてください。



「解除して開始」または「解除せず開始」ボタンのクリックでコピーを開始すると、「コピー開始」ボタンが「コピー中止」ボタンに変わり、コピー処理が開始されます。

【注意】

コピー先ファイルのシート保護設定を変更した場合は、設定画面のコピー先ファイルを選択し直してください。

選択し直すことで、最新のシートやテーブル情報、シート保護状態などを読み出します。

コピーの進捗状況は「ステータス」に表示されます。

シートデータコピー

設定

コピー中止

コピー元

ファイル D:\データ\シートデータコピーテスト_From.xlsx

シート 標準価格

データ範囲 テーブル[価格表] 範囲[B3:H13]

コピー行 すべて

キー列 キー1

キー2

複合条件

コピー先

ファイル D:\データ\シートデータコピーテスト_To.xlsx

シート 価格シート

データ範囲 テーブル[価格表] 範囲[C5:F15]

既存データ コピー先の既存データをクリアしない

格納行 先頭行から

コピー列の選択

コピー元の列	→	コピー先の列
<input type="checkbox"/> B[番号] 番号	→	C 番号
<input checked="" type="checkbox"/> C[品名] 品名	→	D 品名
<input checked="" type="checkbox"/> G[価格(税込)] 価格(税込)	→	E 価格(税込)
<input checked="" type="checkbox"/> H[日付] 日付	→	F 日付

ステータス

処理中...

準備中...

ログ

【処理開始】
【コピー処理準備】
コピー前のコピー先ファイルをバックアップ[D:\データ\Back_シートデータコピーテスト_To_20241124]
コピー元 シート[標準価格] データ範囲[B4:H13] ファイル[D:\データ\シートデータコピーテスト_From.xlsx]
コピー先 シート[価格シート] データ範囲[C6:F15] ファイル[D:\データ\シートデータコピーテスト_To.xlsx]
ファイルオープン

コピーが完了すれば、「コピー中止」ボタンが「コピー開始」ボタンに戻り、「ステータス」にもコピー処理の終了状況が表示されます。

途中でコピー処理を中止したい場合は「コピー中止」ボタンをクリックしてください。

コピー処理を中止した場合はコピー途中のデータはすべて無効となり、コピー先ファイルの内容はコピー開始前と同様になります。

シートのデータコピー

設定

コピー開始

コピー元

ファイルD:\データ\シートデータコピーテスト_From.xlsx

シート標準価格

データ範囲テーブル[価格表1] 範囲[B3:H13]

コピー行すべて

キー列

キー1

キー2

複合条件

コピー先

ファイルD:\データ\シートデータコピーテスト_To.xlsx

シート価格シート

データ範囲テーブル[価格表] 範囲[C5:F15]

既存データコピー先の既存データをクリアしない

格納行先頭行から

コピー列の選択

☐ コピー元の列 → コピー先の列

☐ B[番号] 番号 → C 番号

☒ C[品名] 品名 → D 品名

☒ G[価格(税込)] 価格(税込) → E 価格(税込)

☒ H[日付] 日付 → F 日付

ステータス

処理が終了しました

コピー処理終了

ログ

[4行] -> [6行] 完了
 [5行] -> [7行] 完了
 [6行] -> [8行] 完了
 [7行] -> [9行] 完了
 [8行] -> [10行] 完了
 [9行] -> [11行] データ終了
 5行のデータをコピーしました
 コピー先ファイルを保存しました
 【コピー処理終了】

コピー後のコピー先ファイルのシートは下図のようになります。

	A	B	C	D	E	F
1						
2						
3						
4						
5			番号	品名	価格(税込)	日付
6			1	あああ	540	2024/10/1 0:00
7			2	いいい	1100	2024/10/5 0:00
8			3	ううう	864	2024/10/1 0:00
9			4	えええ	1320	2024/10/10 0:00
10			5	おおお	1650	2024/10/12 0:00
11			6			
12			7			
13			8			
14			9			
15			10			
16						

【注意】

コピーの際は各セルの書式設定まではコピーされないの、あらかじめコピー先のファイルで書式設定

を行っておくか、コピー処理後に書式設定を行ってください。

前述のコピー先シート（図）の日付は「標準」の書式になっていたため”0:00”が付加されて表示されています。

書式の選択で「短い日付形式」などを選択することで時刻部分は表示されなくなります。

動作環境

Windows 10 または Windows 11 がインストールされたパソコンで動作します。

Microsoft Excel（Excel 2016 以降／Microsoft 365）がインストールされていることが必須です。

注意事項

「シートのデータコピー」の設定画面などで設定した情報は、ドキュメントフォルダの SSEDataCopy フォルダ内に保存されます。

初回起動時など SSEDataCopy フォルダが存在しない場合は自動的に作成されます。

免責事項

このプログラムによるいかなる損害にも保証いたしかねますので、ご確認の上ご了承ください。